

令和3年度「税に関する高校生の作文」の入選について

国税庁主催による「税に関する高校生の作文」の募集に神戸市中央区内の高等学校5校から1,067編の応募があり、厳正な審査の結果、母校より次の7名の作文が選ばれました！
その内の1名が国税庁長官賞を受賞し、これは全国応募総数178,807編の中から、12編が選ばれており大変誉れ高い賞であります。

2021年12月に神戸税務署長以下幹部の方々のご来校され、表彰状授与式が行われました。

*「税に関する高校生の作文」とは、次世代を担う高校生が税を題材とした作文を書くことを通じて、税に対する関心を一層深めるという趣旨で、昭和37年から毎年実施されているものです。

◆国税庁長官賞

・西村 真夢 (1年)

◆神戸税務署長賞

・田村 友花 (1年)

◆神戸市中央区租税教育推進協議会代表幹事賞

・山城 遥 (1年)

・唐鎌 航 (1年)

◆公益社団法人神戸納税協会会長賞

・福島 愛子 (1年)

・竿 裕翔 (1年)

・木村 妃那 (1年)

*国税庁長官賞の西村真夢さんの作文は、国税庁ホームページに掲載されております。ぜひご覧ください。

題名：「税金で支える持続可能な社会保障」

国税庁ホームページ：<https://www.nta.go.jp/taxes/kids/sakubun/koko/r03/index.htm>

